



メーリングリスト 管理ソフト

藤井 直人 (株) インターネットイニシアティブ
fujii@osaka.iij.ad.jp

●メーリングリスト管理者の憂鬱●

昨今、情報の取得や交換の手段としてメーリングリストは欠かすことのできない仕組みとなっている。皆さんもさぞたくさんのメーリングリストに加入されていることだろう。あまりにも多くのメーリングリストに入りすぎて、すべてを列挙するのは不可能な方もいらっしゃるかもしれない。ところがこれが問題で、メーリングリストの管理者は毎年春になると卒業や人事異動で届かなくなったメールアドレスからの大量のエラーメールに悩まされることになる。今回はメーリングリストの管理作業を容易にする Mailman というソフトをご紹介します。

●Mailman^{☆1}●

Mailman は Web インタフェースで設定が可能なメーリングリスト管理ソフトで、一般ユーザが自ら行う登録・退会・まとめ送りなどの設定変更や、管理者が行う強制退会などの作業がすべて GUI で可能となる。あまりにも多機能なため最初は設定項目の多さに戸惑いがちだが、設定項目には詳細なヘルプのリンクがあるため安心して欲しい。ちなみに現在のバージョンは多言語化されているため画面やヘルプも日本語で表示される。UNIX ホストならインストールは簡単だが、apache などの Web サーバと Python の動作環境が必要となる。

☆1 <http://www.list.org/>

●メーリングリストに参加登録するには●

一般の参加希望者は、まず Web 画面から自分のメールアドレスとパスワードを入力することになる(図-1)。このパスワードは後日メンバリストを参照したり、自分の設定を変更するとき使用する。入力したアドレスには本人確認のためのメールが送られてくる。このメールの中に書いてあるユニークな英数字が含まれた URL にアクセスすると管理者の承認待ちフェーズに入り、管理者には新規入会希望者が現れた旨の通知がメールされる。管理者はそのメールに書いてある承認待ち管理申請ページの URL にアクセスして、申請に許可を与えることにより登録は完了する。メーリングリストの個別設定によっては、本人確認が取れた時点で自動的に登録させることも可能である。

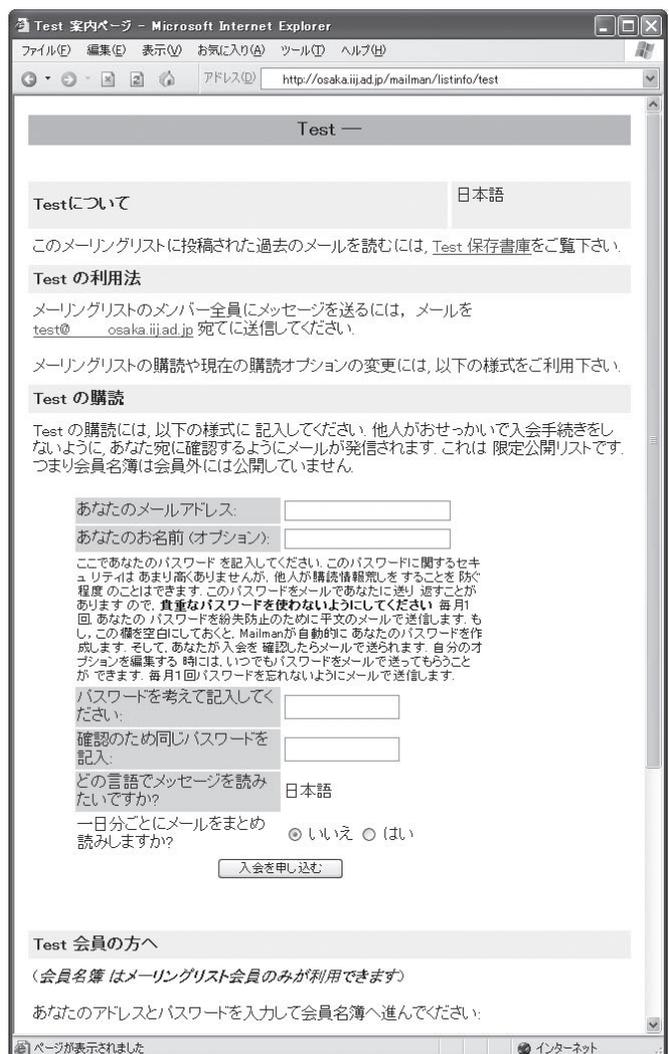


図-1 ML 参加登録ページ

●管理者に便利な機能●

Mailmanの管理機能としては、通常のメーリングリストの基本設定であるヘッダの書き換え、サイズ制限などがGUIで可能なほか、以下の便利な機能が利用できる(図-2)。

(1) まとめて会員管理

会員リストを一覧しながら、チェックボックスで指定した任意のメンバーのみ退会や配送一時停止などの設定変更をGUIで実行することができる。また、メールアドレスを複数行記述した上で、メンバーの一括入会登録や一括退会処理も可能である。

(2) 配送エラー処理

配送エラーをある程度以上続けて受け取ったメールアドレスに対しては、自動的に配送を停止する機能がある。また、配送を停止された会員に対しては数日(通常は7日)間隔で停止されている旨の警告メールが送信されるが、このメールの中には会員復帰の方法が明記してある。

(3) リマインダ機能

各会員のパスワードが忘れられるのを防ぐために、毎月各メンバーに対してパスワードの控えが自動送付される。また、メーリングリストを通過するメールのフッタに任意の文字を入れることも可能である。たとえばメーリングリスト管理ページのURLを入れておくことにより、退会希望者が自分で処理を行うときのスムーズな誘導が期待できるだろう。

(4) 添付ファイルの除去

リストに投稿されたメールのContent-Typeをチェックして、あらかじめ許可したMIME type「のみを通す」や「以外を通す」という設定が可能。たとえば"multipart"と"text/plain"だけを通すという指定を行えば、テキスト以外の部分を除去してくれる。

(5) まとめ読み機能

まとめ読み(送り)の形式をMIME形式にするか、平文のテキストで送るかをユーザが個別に指定できる。また、管理者はまとめる頻度やタイミング、大きさの閾値などを細かく指定できる。

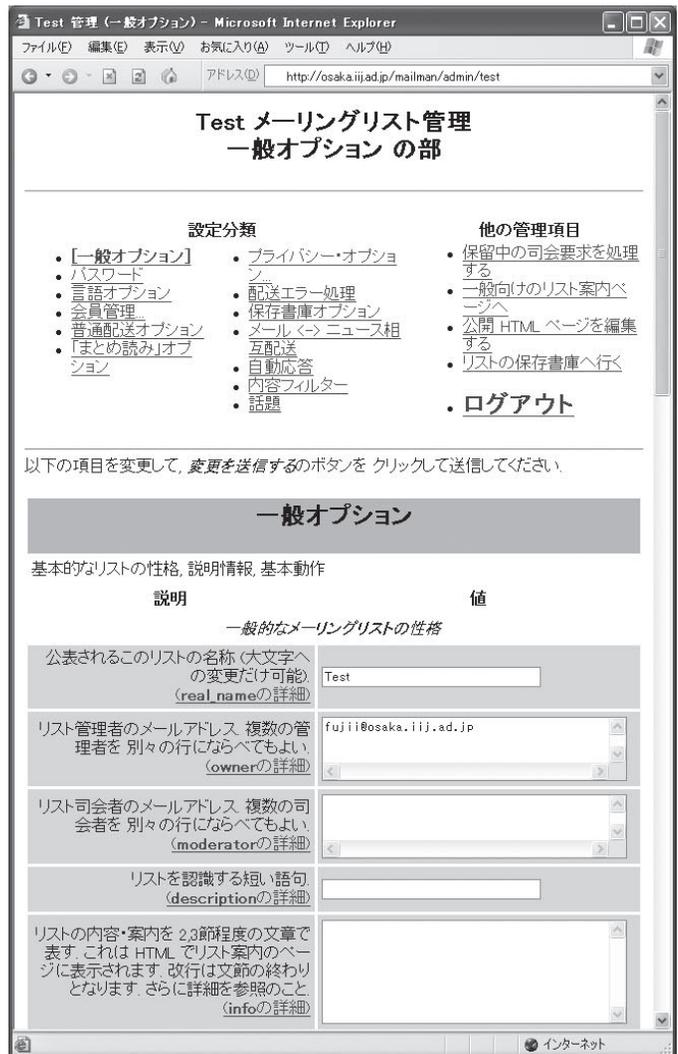


図-2 ML 管理用ページ

(6) アーカイブ機能

メーリングリストに流れたメールを保存して、後から閲覧が可能となる。蓄積されたメールは月ごとに分類されており、日付順やスレッド形式で並び替えて表示させることができる。設定により公開をメンバーに限定することも可能で、また分類も毎週、毎月、年ごとなどの設定が可能である。

●その他のメーリングリスト管理ソフト●

今回は Mailman について取り上げたが、ほかにも日本で作成され利用実績も多いfmlもCGIインタフェースがテストされている。自分に合った管理ソフトを見つけたいいただき、生活環境の向上に役立てば幸いである。

(平成 16 年 6 月 9 日受付)